

学校だより
第54号



文責
校長 都々木

夏休みが短くなくなります！

すでに文書にてお知らせしていますが、4月末から5月初めにかけての臨時休業による授業日数減少を回復するため、1学期終了が8月4日となります。
夏休み短縮による影響は少なくないと考えますが、子どもたちの『学力保障』のため、全学的な措置でありますので、ご理解をお願いいたします。

○夏休み削減期間(2授業日)

7月21日(火)～8月4日(火)

8月25日(火)～8月27日(木)

○給食 8月3日(月)まで提供。

8月25日～8月27日は給食無しで
午前中のみ授業。

○1学期終業式 8月4日(火)

○2学期始業式 9月1日(火)

○期末テスト 6月30日(火)に変更
7月1日(水)

○出欠の扱い

例年の夏休み中に実施される『登校日』とは異なり、登校できない場合は基本的に「欠席扱い」となります。

「体育大会」短縮実施

4月に実施予定であった体育大会の日時が決まりましたのでお知らせします。練習時も含めたコロナと熱中症の同時対策のため、半日日程といたします。

★振替休業日(予備日)9月23日(水)

『日本学生野球憲章』前文

われらの野球は日本の学生野球として学生たることの自覚を基礎とし、学立たるを忘れてはわれらの野球は成り立ちえない。勤勉と規律とはつねにわれらと共にあり、怠惰と放縦とに對しては不断に警戒されなければならない。元来野球はスポーツとしてそれ自身意味と価値とを持つてであろう。しかし学生野球としてはそれに止まらず試合を通じてフェアの精神を体得する事、幸運にも驕らず悲運にも屈せぬ明朗強靱な情意を涵養する事、いかなる艱難をも凌ぎうる強健な身体を鍛錬する事、これこそ実にわれらの野球を導く理念でなければならぬ。この理念を想望してわれらここに憲章を定める。

○勤勉(きんべん)・・・仕事や勉強などに一生懸命励む。

○怠惰(たいだ)・・・すべきことを怠ける。

○放縦(ほうじゅう)・・・何の規律もなく、勝手にしたいことをする。

○不断(ふだん)・・・とだえないで続く。

○元来(がんらい)・・・もともと。

○体得(たいとく)・・・体験を通して知る。

○驕らず(おごらず)・・・いい気にならず。

○明朗(めいろう)・・・明るくほがらか。

○強靱(きょうじん)・・・強くしなやかで粘りがある。

○情意(じょうい)・・・思い。気持ち。
○涵養(かんよう)・・・水が自然に染みこんでいくように、無理せず少しずつ教え養う。
○艱難(かんばん)・・・困難に出会って苦しむ。
○凌ぎ(しのぎ)・・・乗り越えて進む。

(雑感) 6月22日(月)、市中総体の表彰伝達をした。非常に数が多く、全員を壇上に上げる事が出来ず心苦しかった▼「スポーツの『目標』は、間違いなく勝つことだが、スポーツの『目的』は、決して勝つことだけでは無い。目標と目的の違いについて、顧問の先生と話してみてください」と提起した▼日本学生野球憲章という存在を初めて知り、子どもたちにぜひ読んで欲しいと思ひ、少々長くなったが取り上げたのが上段である。指導者も選手も『目的』を見誤らないよう、戒めたい。

行事予定

一(水) 期末テスト②

七(火) 生徒集会

一九(日) 家庭の日

二〇(月)～三一(金) 二者面談・三者面談

※詳細は学年から案内があります。

二三(木) 海の日

二四(金) スポーツの日

八/四(火) 第1学期終業式

★年度当初の行事予定が大きく変更となっております。今後も急な変更があり得ますのでご注意ください。

子どもに伝えたい「いい言葉」

本当にそれでいいの？
もう一人の自分も賛成してる？

強い自分と弱い自分。優しい自分と意地悪な自分。天使の自分と悪魔の自分。誰でも相反する自分が心の中に居るものだ。どちらが勝つか？その勝敗数によって、人格は形作られていく。